

株式会社金粹



自然豊かな唐津の地で感性を磨き、ビジネスに活かす

企業概要

社名：株式会社金粹

創業者：李 琴(代表取締役)

陳 国豊

所在地：〒847-0815

佐賀県唐津市西寺町511-11

TEL：0955-80-0924

URL：<http://www.kin-sui.jp>

設立：2009年7月

業務内容：子供服、化粧品、スマホグッズ等販売



株式会社金粹(きんすい)は自然豊かな佐賀県唐津市で子供服、化粧品、スマホグッズ等を販売する会社です。代表である私は、中国桂林の出身で、高校卒業後、アニメやドラマを通して親しみがあり、同じ漢字圏である日本に留学し、名古屋の日本語学校で二年間、名古屋モード学園でファッションを四年間学びました。

就職活動をしましたでしたが、どこの会社も私に中国で働くことを期待していました。同じ桂林出身で日本で働く男性と結婚を予定していたため、就職はせず、名古屋で名古屋モード学園時代のクラスメイト2人と子供服のブランドを立ち上げました。私はデザインを担当し、他の2人はパターン(型紙)作成と生産管理の担当です。製造と販売は中国で行いました。

4年程続けましたが、中国の反日感情が高まり、日本発の子供服ということで販売が厳しくなったうえに同僚の1人が病気になり仕事が続けられなくなったことから、中国での子供服ビジネスは一旦休業することになりました。

その後、中国で日本製の化粧品人気が高くなっていったことから、化粧品を中国で販売するビジネスを始めました。既製品を販売するだけでなく、乾燥対策・保湿に優れた化粧水・エッセンス・オールインワンクリームを東京の化粧品会社に依頼して製造し、私が外装のデザインをしてオリジナル商品を作りました。

JCCとの出会い

結婚して子供が生まれた私は都会ではなく、自然が豊かな土地で子育てをしたいと考えようになりました。

コスメビジネスに最適な場所を探していたところ、2018年、ジャパンコスメティックセンター(JCC)のホームページを見つけました。

JCCとは、唐津市・玄海町を中心とした佐賀県及び北部九州に国際的コスメティッククラスターを実現するため、関連企業、生産者、大学等の研究機関、行政及び経済団体等の支援機関で構成される組織です。

唐津市や玄海町は、豊かな地域環境を活かした食物や薬草の栽培が行われてきた地域で、



提供：(一社)唐津観光協会

佐賀県内では伝統的に生薬を用いた医薬品産業が地場産業として独自の発展を遂げてきたほか、近年、唐津市内に複数のコスメティック関連企業が立地しているということを知り、唐津に興味を持ちました。

2018年6月に初めて九州・唐津を訪れ、その豊かな自然に魅了されました。海の無い桂林で育った私達夫婦は唐津の綺麗な海に感動しました。名古屋にも海はありましたが、色が全く違います。

2018年9月に唐津に引っ越しました。インターネットが発達し、物流が整っている日本ではネット通販をするにあたり大都市に住む必要はないのです。



店舗

会社名の金粋について説明します。「金」は他の金属と比べて、電気伝導性、延性、光沢等において優れていることから、「何にでもなれる」「不可能を可能にする」という意味があります。「粋」は純粋が由来で、お金儲けのためだけではなく、良いものを広めたいという純粋な気持ちを忘れないという思いを込めています。

起業にあたっては、すべて夫と2人で行ってきました。事業資金は実家からの援助と夫の蓄えで工面しました。金融機関に融資の申し込みをしましたが、断られてしまいました。これは私が外国人であることが理由ではないかと感じています。



現在は日本国内向けに私がデザインした子供服、オリジナル化粧品、スマホ関連グッズ、アクセサリ等各種商品を販売しています。化粧品は当社オリジナルの日本製ですが、その他の商品のほとんどは私の感性で選んだものを中国から輸入しています。他にはないデザイン・商品だとお客様から好評です。

店舗も設けていますが、大手通販サイトでの売り上げがほとんどです。

子供服は消費者の対象が限定されることから、幅広い世代に当社を知ってもらうきっかけになればとスマホ関連グッズを扱っています。

洗顔ソープにおまけとして付けていた泡立用ネットが好評で、これだけを単体で販売するようにしたところ、一日に50個以上は売れる人気商品になりました。購入したお客様が各通販サイトで好レビューを書いてくれることで宣伝になり、感謝しています。



今後について

JCCには2019年4月に入会しました。地元の企業と知り合えることにメリットを感じています。今後は唐津産の素材を活用した化粧品の開発をしたいと考えています。また、化粧品に限らず外国人目線で選んだ唐津のものを販売したいと考えています。そのための事業パートナーを探しています。

中国の友人達を九州各地に案内したところ、「唐津が一番良かった、唐津の食事が一番おいしかった」と言ってくれます。唐津の伝統行事である「唐津くんち」の時期には外国人観光客の姿を見かけますが、それ以外ではほとんど見かけません。

まだ知られていない唐津の魅力-素晴らしい自然、おいしい食べ物、温泉を国内外に発信していきたいと考えています。